

お会いしても短い会話の中ではお伝えしきれない事をここに記します。
建築の事、現場の事、お客様の事、自分の事。私の大切な思い出です。

= ごあいさつ / 被災地の早い復興を願い =

春も過ぎていよいよ初夏？梅雨？どちらもすっ飛ばして『夏！』になるかもしれませんね。

本日早朝に2度目の能登半島地震（震度5強）が起きた6月3日なのですが、私が住んでいる越前市は、気が付かないくらい揺れなかったです。

皆様は何もありませんでしたか？

地震も気を付けなくてはならないのですが、このところ流行りの訪問営業がありますので、ご周知いただきたいと思います。

お正月の地震騒ぎが一旦落ち着いた4月くらいからちょくちょくお問合せをいただくのが、「瓦屋根を見てもらえる？」というものです。

どうしてか？理由を聞くと「突然若い業者風の人に来て、『近くで屋根工事をしている者ですが、お宅の瓦がズレているのが見えたので連絡にきました』と、わざわざ教えてくれるんだけど、『誰か屋根に登れそうな家族の人とか業者さん居ますか？とりあえずブルーシートだけでもかけときますか？』と、いろいろ聞き出そうとしたり屋根に登ろうとするので、怖くなってひとまずお引き取りいただいて、こうやって

■さんに電話をしたんですよ～。」

ということでした。そのお宅の周りの家でも同じ様な事があったみたいです。

